

平成 29 年(2017 年) 7 月 6 日 <No.4>

長野県松本家畜保健衛生所
〒390-0851 松本市島内西川原 6931
TEL:0263-47-3223 FAX:0263-47-0101
E-mail: matsukachiku@pref.nagano.lg.jp
中信家畜畜産物衛生指導協会
TEL:0263-47-6789

かほだより

中信地区鶏病対策協議会から 養鶏衛生対策研修会のご案内

中信地区鶏病対策協議会では、養鶏に関する知識、情報及び技術を共有し、地域の養鶏農家の連携を深め、飼養衛生管理の徹底による生産性の向上と安全な畜産物の供給を推進するため、下記のとおり研修会を開催しますので是非ご出席ください。

記

- 日時
平成29年7月26日(水) 15時30分から17時まで
- 場所
JA 中信会館 402号会議室
松本市深志 1-4-1 TEL 0263-35-2467
- 内容
 - 1 情報提供
「鳥インフルエンザの発生状況と対応」
松本家畜保健衛生所 病性鑑定課
 - 2 講演
「養鶏場における消毒技術」
サシバ工研究所 橋本洋輔 先生
- 参集範囲
養鶏農家、JA、市町村、関係団体など
- その他
出席を希望される場合には、7月21日(金)までに電話若しくは下記の様式によりファクシミリで御連絡をお願いします。
(電話:0263-47-3223、FAX:47-0101)



申込書

平成29年7月 日

松本家畜保健衛生所内
中信地区鶏病対策協議会 ゆき
(FAX:0263-47-0101)

平成29年7月26日に開催される衛生対策研修会に出席します。

住所/所属	氏名	連絡先

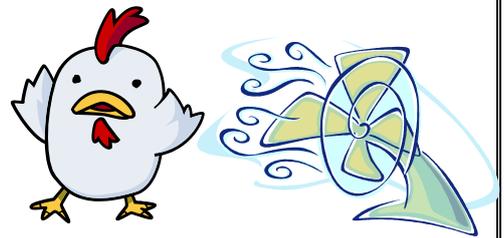
今年も猛暑が予想されています。
暑熱対策に抜かりがないか確認・整備をお願いします。

今年も夏がやってきました。鶏は汗腺がないため、鶏舎内温度が27℃を超える
と暑熱により増体、産卵、飼料要求率の低下など生産性に影響を受け始めます。
そして35℃を超えると熱射病や死亡鶏の発生が見られます。
あらためて暑熱対策を確認し鶏舎内温度に十分に注意してください。

<<鶏舎環境と飼養管理の工夫で夏を乗り切れ！>>

◎ 鶏舎施設における対策

- ・ 鶏舎の窓・戸を開放するなどして自然換気・通気を十分に
- ・ 換気扇・扇風機・送風ダクトなどの強制換気の実施
- ・ 寒冷紗・よしず・カーテンで直射日光の遮断
- ・ 屋根への散水、石灰塗布などで輻射熱を軽減
(石灰塗布機は貸し出し出し可能です。)
- ・ 細霧装置による噴霧と送風



◎ 鶏体への対策

- ・ 密飼いは厳禁（できるだけ薄飼いにする）
- ・ 気温の低い早朝や夜間に給餌を実施するとともに給餌回数を増やす
- ・ 給水器の作動状況を確認し新鮮で冷たい飲み水の給与
- ・ 重曹・ビタミンC製剤（0.2%）、ビタミンE（100mg/kg）、ガーリックなどの添加
- ・ 油脂や脂肪などが添加され栄養素を高めた夏場対策飼料の給与

我が国は国際獣疫事務局（OIE）の規定に基づき
高病原性鳥インフルエンザの清浄国に復帰しました。

平成28年度、9県・12戸の家きん飼養農場で発生した高病原性鳥インフルエンザ（H5N6亜型）は、3月27日までに全ての発生農場の防疫措置が完了しました。

その後、3ヵ月間新たな発生が確認されなかったことから、我が国は、OIEの規定に基づき、6月28日付けで高病原性鳥インフルエンザの清浄国となりました。

しかし、韓国、中国等のアジア周辺諸国を含め全世界的には、依然として高病原性鳥インフルエンザが発生しています。

また、今後も、春から夏にかけて、アジアを含む様々な地域からウイルスを保有した渡り鳥が北方の営巣地や中継地に飛来し、それらの地域でウイルスが維持され、秋以降、渡り鳥の飛来により、我が国にウイルスが持ち込まれることが懸念されます。

引き続き、飼養衛生管理の徹底や早期の発見・通報のための監視の強化に万全を期していただくようお願いいたします。

異常を認めた時は、家畜保健衛生所(電話:0263-47-3223)までご一報ください。